

# 私がみた坂の上の雲

## —第15弾—

### 新年号

新東京病院院長

心臓血管外科主任部長 中尾達也



新年明けましておめでとう  
ございます。新心会の皆様、  
お元気ででしょうか？ 今回は  
年末12月29日まで準緊急手術  
をし12月30日に広島に帰省で  
き、正月の1月3日に松戸に  
到着しました。

昨年の1月1日には北陸能  
登半島地震、1月2日には羽  
田空港での航空機事故と非常  
に恐ろしい災害が続きました  
が今年の年末年始は世間的に  
は長期の休みを堪能している  
ところでしたが病院の方はイ  
ンフルエンザとコロナが猛威  
をふるい1月2日には170  
名の発熱患者が救急に押し寄  
せてきて看護婦さんや当直医  
はてんでこ舞でした。そんな  
かなんで1月6日の夜遅く  
に、院長室で原稿を書いてい  
る心臓血管外科主任部長、院  
長の中尾達也です。

昨年は、コロナも5類にな  
り新心会総会や主催旅行も再  
開して皆様と時間を一緒に過  
ごす機会があり大変嬉しく思  
います（旅行にはなかなかい  
けませんでしたが）。

さて、2025年新東京病  
院は56周年を迎え、私もここ  
松戸の新東京病院の地に来て  
16年になりました。1昨年6  
月から院長になりなんとか1

年半が経ちました。

2024年度の実績を報告  
致します。昨年1年間の開心  
術が289例、胸部大動脈ス  
テントグラフト術14例で心臓  
胸部大血管手術総数は303  
例でした（1年前が306  
例）。全体的に総数は維持し  
てきています。

低侵襲手術の柱として腹部  
大動脈ステントグラフト（48  
例）、胸部大動脈ステントグ  
ラフト（14例）、MIGS（完全  
内視鏡下右小開胸、胸骨下部  
部分切開）での大動脈弁や僧  
帽弁手術は16例でした。その  
うち1昨年12月からは以前当  
院にいたこともある松本協立  
病院の青木先生にお手伝いし  
てもらい完全内視鏡下での大  
動脈弁置換術は5例、僧帽弁  
置換術は3例、僧帽弁形成術  
は4例、左心耳切除（+肺静  
脈隔離術）は7例（+3例）  
でした。

胸骨下部部分切開での大動  
脈弁置換術は4例でした。胸  
部真性、あるいは急性、慢性  
解離性大動脈瘤などあらゆる  
形態の大動脈瘤に対して開始し  
たオープンステントグラフト  
手術は、良好な成績とともに  
に本邦でもトップクラスのの  
症例数（2014年7月）

2024年12月までに397  
例）になっています。

この国産ステントグラフト  
の海外とくに保険償還が決ま  
った台湾での普及に、台湾の  
台北や台中の病院まで足を運  
び技術指導やアジア心臓胸部  
外科学会やイタリアでの研究  
会等大きな場所での講演に積  
極的に努めてまいりました。  
このことがきっかけでAME  
Case reports (ACR) とらう  
オンライン国際雑誌の編集委  
員を務めています。

2024年5月にタイバン  
コクで開催された第2回世界  
心臓、循環器系疾患会議では  
ゲストスピーカーとして私の  
オープンステントグラフト手  
術法の経験を発表して、その  
機会にタイバンコクの3大心  
臓血管センター（Siriraj 病院、  
Army 病院、Chest Institute  
病院）の心臓外科医たちとタ  
イでの本法導入に向けての協  
力体制をつくるきっかけが出  
来ました。10月には当科での  
353例の10年間フォローの  
経験が英文雑誌に載り、この  
論文が本手術の一つの Land  
mark 的存在になってくれる  
でしょう。

昨年3月には中国の山西省  
心血管病院から来られた心臓

外科医 Dr 小徐の3か月にわた  
る短期研修を引き受け、一方  
柏癌センター呼吸器外科や築  
地中央癌センター食道外科と  
共同しての、心臓や頸部血管、  
大血管にまで浸潤した肺癌、  
縦隔腫瘍ならびに食道癌を手  
術、治療することも引き続き  
積極的に行い複数科での相互  
協力体制をより信頼できる強  
固なものにしています。

さらに、千葉県内でエホバ  
の証人の心臓病患者に対して  
心臓手術を提供できる唯一の  
施設としての役割も引き続き  
務めるとともに2014年8  
月から2024年8月までの  
エホバの証人信者における心  
臓血管手術50例の成績をまと  
め、今後全国でのエホバ患者  
治療に役立つてくれることを  
願っています。

以上は、心臓外科主任部長  
としてのいつものご挨拶でし  
たが、1昨年6月1日に新東  
京病院の院長になりました。  
当時それ以外の選択枝がなか  
ったからですが、院長になっ  
ているんな人たちと知り合  
い、その人たちから教えを請  
い毎日勉強をさしていただ  
いております。日々信頼できる  
仲間存在を感じ新東京病院  
が抱えていた問題点の解決と



写真①：Dr 中尾の自叙伝

それに続く大きな転換を成し遂げるために大きな舵取りをしています。漁師の息子であった私ですが、こればかりは毛利元就と組んで瀬戸内海の島々で活躍した村上水軍のようにはなかなかいきませんが、苦勞しておりますが、外来で、中尾先生が院長になって私も嬉しいですと多くの患者さんに言葉をかけていただきました。このことは院長をするこの大きなモチベーションになっており心の支えにしています。

「いのちを救い、縁を繋ぐ生き方 心臓血管外科医が時代へ伝えたいメッセージ」を2022年12月に出版しました。この本はいまだに多くの患者さんや先生方に読んでいただいております。松戸駅東口の良文堂では今もすっかりひら積みされています(写真①)。

有難いことです。パリのパラオリピック車椅子女子テ



写真②：兄



写真③：弟

ニスで優勝された上地結衣さんから素敵なお手紙をいただきました。私の患者さんであり昨年亡くなられた本間先生を通じてお会いすることが出来たこの御縁が遠く離れていても世界中のどこかでこれからも繋がっていますように。このようなお手紙をいただき大変な感謝と感動をいただける本に目をやると、本の表紙には、どこまでも続く広



写真④：かくし芸で優勝したGoziUと

な平原のど真ん中に轍が残る一本の路の絵があります。私の信念である「道の真ん中を歩く」ということがこの表紙の絵に凝集されており上地結衣さんの生き方に重ね合わせます。

昨年6月から私の娘は2人の孫(7歳長男、5歳次男)をつれてオーストラリアシドニーで過ごしています。2人の孫は新しい環境に適應すべく毎日英語と格闘して明るい笑顔になっています(写真③)。

昔ニューヨークにいるとき娘と一緒に食料買い出しの車の中で毎週末聞いたドリムズ・カム・トゥルーの「晴れたらいいね」の歌詞を大きく超える物語を次世代が紡いで

としたGoziUのかくし芸(写真④)の表彰式に、オペラ座の怪人のマスクを被りアマゾンで買った空気注入型トナカイにまたがったチャイナドレス姿のデーモン中尾院長(写真⑤)が現れると会場は阿鼻叫喚の渦にまきこまれました。

聖飢魔IIのデーモン小暮さんとは御縁があつて私の診察を受けていただいています。でも私は昔医師になって2年



写真⑤：阿部先生と

いって来ています。晴れたらいいね 晴れたらいいね 新東京病院の院長室の窓から夜の星を見上げて願っています。

さて昨年は柏のホテルで病院全体の忘年会が300名近くの職員の参加で盛大に行われました。全婦長さんが1か月も練習に練習を重ねて披露してくださったガールズグループGoziUの踊りをはじめとしたGoziUのかくし芸(写真④)の表彰式に、オペラ座の怪人のマスクを被りアマゾンで買った空気注入型トナカイにまたがったチャイナドレス姿のデーモン中尾院長(写真⑤)が現れると会場は阿鼻叫喚の渦にまきこまれました。



写真⑥：デーモン閣下と

目に広島県の呉の病院で勤務していた時に近くの近大呉の大学文化祭で「蛸人形の館」を歌っていたデーモン閣下の姿を初めて目にしました。デーモン閣下は小生時代を広島で過ごし、今は検診による癌撲滅運動で広島に関っています。何やら悪魔の御縁で西暦10万年62歳の同級生デーモン小暮とデーモン中尾が松戸で遭遇したので(写真⑥)。

人の御縁は不思議ですね。年末年始に帰広したときに、今年もいろんな御縁が生まれるといいなと思つて宮島の対岸にある家の大きな窓から、神々しく朱色にそまつた鳥居を眺めておりました。